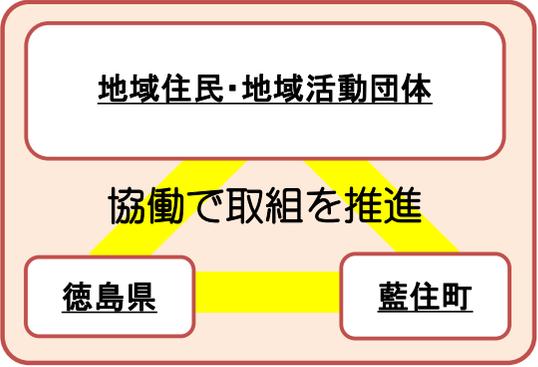


第1 計画について

藍住町中心部を流れる正法寺川において、沿線人口の急激な増加に伴う水質悪化や水害の激甚化・頻発化に備え、県と町・地元が協働して、地域に密着した水管理に取り組む。

1. 推進体制



2. 対象範囲



3. 実施期間

令和6年度～令和8年度
※計画全体は3年毎に見直し・毎年検証

第2 地域の課題と将来像

流域の水管理に関する課題に対し、行政と地元が目標を共有しながら取組を推進。

流域の現状と課題	◇河川環境の悪化 ・周辺地域の都市化による生活雑排水の流入、ゴミの投棄 ・みどり堰による生物の移動連続性の遮断	 ゴミの投棄による水質の悪化	目標・将来像	◇住民が河川と親しみながら進める地域振興につながる“水辺空間の創出” ・下水道事業、導水、直接浄化、清掃活動の実施 ・水質調査、魚道の設置、合併浄化槽の普及促進
	◇水教育のさらなる充実 ・地域活動の充実 ・防災知識の理解や醸成	 豪雨の激甚化・頻発化		◇次世代を担う子供たちをはじめ、地域住民に“水教育を推進” ・フィールドワーク、環境学習、避難訓練の実施等
	◇激甚化・頻発化する豪雨災害 ・気候変動による豪雨災害の激甚化・頻発化			◇“流域全体で洪水氾濫に備える” ・ファミリータイムラインの作成支援 ・ハザードマップの作成等

第3 具体的取組内容

各主体が役割分担しながら、一体となって取組を推進。

水循環及び環境創造の取組	実施主体	取組指標
下水道整備の推進	町	別紙1の通り
合併浄化槽の普及促進	町	
直接浄化施設の稼働	町	
旧吉野川からの導水	町	
水質調査の実施	県	
魚道の設置	県	
河川巡視・美化活動	県・町・地元	

水教育推進の取組	実施主体	取組指標
学校などにおける「水教育」	地元	別紙1の通り
防災に関する知識や理解の醸成	県・町・地元	

治水対策の取組	実施主体	取組指標
ファミリータイムラインの作成支援	県	別紙1の通り
洪水ハザードマップの作成・作成支援	県・町	



各主体の取組指標

I 治水対策

実施主体	対策項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度
藍住町	洪水ハザードマップの作成	資料収集	作成	作成・周知
徳島県	ファミリータイムラインの作成支援	実施	実施	実施
	洪水ハザードマップの作成支援	実施	実施	実施

II 水循環及び環境創造

実施主体	対策項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度
地元 藍住町 徳島県	河川巡視・美化活動	実施	実施	実施
藍住町	下水道整備の推進	推進	推進	推進
	合併処理浄化槽の普及促進	促進	促進	促進
	直接浄化施設の稼働	実施	実施	実施
	旧吉野川からの導水	実施	実施	実施
徳島県	水質調査の実施	4回/年	4回/年	4回/年
	魚道の設置	調査・設計等	施工	調査

III 水教育推進

実施主体	対策項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度
地元	学校などにおける「水教育」	1回/年	1回/年	1回/年
地元 藍住町 徳島県	防災に関する知識や理解の醸成	1回/年	1回/年	1回/年